

～大切な誰かを支えたい～



# 人工心臓で ～大切な誰かのために～ つながるきずなと未来

重い心臓病から命を救う補助人工心臓と心臓移植とはどんなもので、どうしたら受けられるのか、どんな問題があるのかを、一緒に勉強してみませんか。

**日 時** 11月23日(木・祝)  
13:00～16:20  
(13:00開場、13:30開演)

**会 場** 大阪ビジネスパーク  
円形ホール (大阪市中央区城見 2-1-61)  
JR・京阪「京橋」駅から徒歩約5分  
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅から徒歩約1分

**定 員** 300人  
(参加無料)

◆主催：読売新聞社 ◆共催：公益財団法人 循環器病研究振興財団 ◆協賛：ニプロ株式会社

## プログラム

開会挨拶 北村 惣一郎氏 循環器病研究振興財団 理事長  
国立循環器病研究センター 名誉総長

### 第一部

基調講演 / 13:35～14:35 (60分)

[テーマ] 心不全ってなあに？  
心不全治療のいま

福嶋 教偉氏  
国立循環器病研究センター 移植医療部長



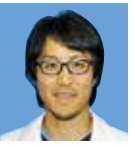
### 第二部

パネルディスカッション / 14:50～16:10 (80分)

[テーマ] 大切な人を救う人工心臓と心臓移植のいま  
～臓器提供の必要性～

福嶋 教偉氏  
国立循環器病研究センター  
移植医療部長

瀬口 理氏  
国立循環器病研究センター  
移植医療部医長  
(重症心不全治療チーム)



堀 由美子氏  
国立循環器病研究センター  
レシピエント移植コーディネーター  
人工心臓管理技術認定士



西岡 宏氏  
国立循環器病研究センター  
臨床工学部 臨床工学技士  
人工心臓管理技術認定士



Aさん (体外設置型補助人工心臓から心臓移植に)

Bさん (植込み型補助人工心臓を着けて待機中)

進行役  
渡辺 真理氏  
(アナウンサー)



質問への回答 16:10～16:20

**応募方法**  
〒住所、氏名、年齢、電話番号 (いずれも代表者のみ)、参加希望人数 (1～4人) を明記の上、①郵便はがき ②FAX ③インターネットのいずれかの方法でお申し込みください。  
シンポジウムに関する質問があれば、あわせてご記入ください。いただいた質問の中から抽選で、パネルディスカッション後にお答えします。個別にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

① 郵便はがき  
〒539-0027 住所不要  
読売新聞「人工心臓シンポジウム」事務局

② FAX  
06-6366-2333

③ インターネット  
<https://www.yomiuri-osaka.com/heart>

11月10日  
(金)  
必着



お問い合わせ 読売新聞「人工心臓シンポジウム」事務局

TEL: 06-6364-9005  
10:00～17:00 (土日祝を除く)

※応募者多数の場合は抽選。当選者には参加証をお送りします。応募に関する個人情報は参加証の発送以外には使用しません。